



平成 25 年 11 月 18 日

各 位

日本農薬株式会社
コード番号 4997 東証1部
総務部

外用抗真菌剤「ルリコナゾール」の米国での承認取得のお知らせ

日本農薬株式会社(代表取締役社長:神山洋一、本社:東京都中央区、以下日本農薬)は、Valeant Pharmaceutical, Inc.(カナダ・ケベック州、以下バリエント社)に自社開発の外用抗真菌剤ルリコナゾールの欧米における独占的開発・販売権を許諾しておりましたが、2013年11月14日(現地時間)、アメリカ食品医薬品局(FDA)から、承認を取得しましたのでお知らせいたします。バリエント社は、最速での発売を目指して準備を進めております。

バリエント社は日本農薬からルリコナゾール原薬を輸入し、米国向け製品を製造いたします。米国の医療用の外用抗真菌剤市場は約400億円規模であり、将来的に当社の売上に大きく貢献することが期待されます。

ルリコナゾールは日本農薬が長年培った農薬開発の技術をもとに、農薬・殺菌剤の研究から派生したイミダゾール系化合物の探索より発見され、外用抗真菌剤としては初めての光学活性を有する医薬品です。真菌のエルゴステロールの合成阻害効果を有する他、プロテアーゼ産生阻害作用により幅広い抗真菌スペクトルと強い抗真菌活性を特徴としています。

なお日本国内では、株式会社ポーラファルマ(当時、ポーラ化成工業(株))と共同開発を行い、2005年7月より株式会社ポーラファルマ(当時、(株)科薬)から「ルリコン®クリーム1%、同液1%」の名称で白癬(足白癬、体部白癬、股部白癬)、カンジダ症、癬風を効能・効果として医家向けに販売し、2013年5月には「ルリコン®軟膏1%」の販売も開始しています。昨年より、国内医療用外用抗真菌剤の売上高 No.1 ブランドとなっております。

海外では、インドで2010年より販売を行っている他、本年より中国で販売を開始しております。その他、米州、欧州、アジア、中近東、アフリカ地域で開発を進めております。

日本農薬は、今後も研究開発型企業として、農薬の研究、開発を通じて関連する医薬、動物薬等周辺関連事業分野への応用、展開を鋭意検討してまいります。

以 上

本件に関するお問い合わせ

日本農薬株式会社 総務部: TEL. 03-6361-1400 FAX. 03-6361-1450 担当/日向